子どもたちが未来を生きる力を育む環境整備を

鈴木成夫（みらい）

❶（仮）教育支援センター設置による効果とは。

部長　就学相談、教育相談、もくせい教室の教育的支援一元化を図ることで、保護者の利便性が向上し、その子の困り感に適切な支援ができると考えている。

❷地域と学校が連携して防災教育を進めないか。

部長　学校と地域が連携するためにコミュニティ・スクールを活用し、学校と地域が一体となった防災教育は可能。教育委員会としては、引き続き各校の防災教育充実を働きかけたい。

❸学校と地域連携の核となるコミュニティ・スクールの将来ビジョンについて、教育長の見解を問う。

教育長　具体的に４点、①地域の教育力発掘と連携を強化し、学校教育を充実させること、②ハチドリプロジェクトの推進、③地域防災の拠点、④学校を核とした子どもの放課後の充実と地域の学びの場になることが大切。どうすれば実現できるか、今のコーディネーター、コミュニティ・スクールの人たちと考え、子どもたちにも地域にとっても大切なスクールコミュニティを作っていきたい。

■その他、障害者週間を契機に、防災計画における障がい者支援体制の課題について質問しました。

介護支援ボランティアポイント事業の拡充を

渡辺ふき子（公明党）

❶社会参加と地域貢献により、高齢者自身の健康維持や介護予防にもつながる。(ア)登録者の募集と活動状況について。(イ)ポイントをためて８千円の買い物ができる。更なる周知や情報提供を。(ウ)さくらポイントは活き生きボラポや国保健幸チャレンジ、省エネチャレンジ事業にも活用されている。さくらギフトの取扱店を増やすなど、市が事業者を応援しないか。

部長　(ア)現在の登録人数は219人で男性は56人。趣味をいかした囲碁や将棋、歌や体操などを介護事業所で実施。(イ)ボランティア制度と共にさくらポイント事業も周知し地域の活性化に寄与したい。(ウ)商工会と協力し、ポイントカードさくら会に寄り添う支援をしたい。

❷子宮頸がんの撲滅へ、ワクチン接種と検診の受診率向上を。(ア)ＨＰＶワクチン接種の今年度の状況。(イ)ＨＰＶ自己検診の導入を。

部長　(ア)男性接種は43人、女性はキャッチアップ接種を含め、延べ２千387人で今後も増える予想。(イ)国の指針外であり、現時点での導入は考えていない。

■その他、障がい者や高齢者に優しい投票所環境のためにメモ等の持込みが可能であることについての周知を要望しました。

地域のためになるマンションの防災力向上を

沖浦あつし（みらい）

(ア)強固な建物であるマンションの防災力向上は、震災時に「在宅避難」の選択肢を広げ、外への避難が必要な方が集まる避難所の円滑な運営にもつながる。市内マンション等の居住世帯数や人口を把握しているか。(イ)東京とどまるマンション登録制度による都の補助金が拡充され、マンションの登録棟数が近年激増している。非常用電源設備等は高価で自己資金も必要となることから、都の補助金を活用する市内マンションに対し、本市で上乗せの補助金を検討してはいかがか。(ウ)マンションの特性をいかし、居住者以外の地域の方々に対しても協力できる取組をするマンションと地域と市の三者で防災協定を結ぶ等、行動を促してみてはいかがか。(エ)市内マンションの実態調査を行い、現状と課題を浮き彫りにして、地域の実情に沿った施策を打ち出すべきではないか。

部長　(ア)詳細は把握できていない。(イ)都による補助金事業検証の推移を見据えたい。(ウ)地域の実情等を踏まえながら、引き続き研究したい。(エ)課題を抽出する必要性や調査項目等の精査、また、他市や都の動向を参考にして研究したい。

■その他、「友好都市三宅村との交流」を質問しました。

小金井市におけるアスベスト対策について

古畑俊男（子どもの権利）

アスベストによる健康被害は、工業製品の優位性により、野放しになってしまったことが一因であると指摘されている。今後も、アスベストを使用した建物の解体工事の現場にて、その取扱いについて心配されるところである。

❶市における、アスベスト対策が必要な年間の工事件数や規模について。

部長　令和４年４月１日から法改正により、事前調査結果の報告制度が始まり、調査結果の報告が義務付けられた。制度が開始されてからの報告は、令和４年度が629件、令和５年度が724件である。市が発注する工事については、ほとんどが改修工事となっており、アスベストの含有については、図面の確認や、現場での目視、工事履歴等により使用建材の事前調査を行っている。アスベストの含有が見込まれるものについては、原型のまま手ばらしを行うほか、やむを得ず切断等を行う場合は、湿潤状態での撤去を行っている。

❷築50年を超える報告義務のない小規模木造住宅解体の対策は。

部長　市に騒音等の苦情が入った際に、作業員からの聴取を通じ、適正処理の指導を行っている。

学生・若者への支援の充実を

たゆ久貴（日本共産党）

❶現在、日本では、多くの学生が金銭的に困難な状況に追い込まれている。学業や進学を諦めざるを得ないという声も多く上がっている。小金井市には未来と希望のある学生に寄り添った政治を求めたいと思う。(ア)以前から日本共産党は条例提案をするなどで求めているが、市の奨学金制度について、特に大学生において応募しても落選し、受けたくても受けられない方が発生している。予算を増やして給付人数や給付金額を増やしたり拡充をするべき。(イ)高過ぎる日本の大学の学費を捻出するためにやむなく奨学金を借り、利息も付きながら返さざるを得ない状況の学生・若者へ、奨学金返済支援を行うべき。(ウ)同様の理由で、学生の負担軽減として家賃助成を行うべき。

部長　(ア)制度の拡充を図るよりも応募状況等に注視しつつ制度を継続して実施していく。(イ)優先して取り組むべき施策を行政全体の中で考えたい。(ウ)住居確保給付金の周知と制度の適切な運営に取り組みたい。

■その他、高齢者生活支援と介護の充実、生活道路の維持補修の迅速な対応について質問しました。

口腔ケアの更なる推進／受動喫煙防止対策を

遠藤百合子（自民党・信頼）

❶歯科医療・口腔ケアの充実が体全体の健康に大きく関与していることが明らかになった今、歯科医療・口腔ケアの更なる充実が求められている。歯科の主治医のいる人の方が長生きである。歯と口腔の健康づくりが健康寿命の延伸につながり、医療費削減の効果がある。(ア)定期的な無料の歯科検診を。(イ)高齢者向けの歯科口腔ケア支援の周知を。

部長　(ア)無料検診を実施していない児童への検診は国や他市の情報収集に努めていく。20歳から80歳までの５歳刻みの年齢の方への検診のほか、65歳以上の全年齢層への検診について、拡充に向けて検討していく。(イ)市報・市ホームページの他にお元気サミットなど、集いの場でも周知している。

❷たばこによる受動喫煙防止の庁内での検討状況と具体的な動きについて。

部長　市民健康づくり審議会でガイドラインを策定し、関係課参加の下で受動喫煙防止対策の庁内検討委員会を開催し、審議会の意見を共有している。パブリックコメントを経て令和７年３月には、受動喫煙防止に対する案をまとめ、最終的に決定していく。

■その他、不登校の現状と課題、薬物乱用防止の更なる推進を質問しました。

はけと野川をこわす道路はいらない

坂井えつ子（緑・つながる）

❶小金井市は優先整備２路線の独自検証を行っているが、東京都は３・４・11号線のオープンハウスを開催した。(ア)東京都が事前説明に来た際、市長は何と発言したのか。(イ)11月11日、市長が東京都に出した要請文書では「検証中なので、特段のご配慮をお願いします」としているのはなぜか。「事業化は待っていただきたい」と提出するべきだ。

部長　(ア)市長は「３・４・11号線等の必要性について検証中であり３月までには判断する。それまでは事業化を待っていただきたい」と発言した。(イ)市長名の公文書であり、事業者である都に対し丁寧な表現にした。

❷東京都では「新たな都市計画道路の整備方針」の検討に着手している。(ア)小金井市も会議に参加しているが、市の意向は発言できたのか。(イ)既に建設局に伝えたように、都市整備局にも市の意向を伝えるべきだ。

部長　(ア)個別路線の協議は別に行うものと考える。

市長　(イ)個別路線の協議の際、市の意向を伝えたい。

❸市長が２路線に対し総合的判断を下したら、第１回定例会の建設環境委員会にて示し、また市民に対しても説明していただきたい。

市長　市議会で報告したい。

学童保育所の大規模化解消へ抜本的対策を求める

水上洋志（日本共産党）

❶公園の遊具の修繕について問う。日本共産党が取り組んだ「市民アンケート」で「公園の遊具の修繕が１年以上放置されている」との声が寄せられた。(ア)現状はどうか。(イ)予算の増額など迅速な予算措置を求める。

部長　(ア)迅速な対応に応じられない公園もあった。(イ)指定管理者と連携し、適切かつ迅速に市民要望に応えていきたい。

❷学童保育所の大規模化解消について問う。(ア)来年度の入所状況など大規模化の現状をどう考えているのか。(イ)みどり第３学童保育所は、緑中学校に設置できることになった。その後の暫定解消の対策を行うべきである。(ウ)長期的対策として、施設を新たに建設するなど抜本的対策が必要ではないか。(エ)放課後子ども教室との連携や教室の利用を教育委員会と協議・連携し、対策を講じることを求める。

部長　(ア)大体去年と同じだが上回る所もある。利用者数は７割に増えてくる。(イ)近隣施設などに当たり、関係機関と相談して抜本的対策を考える。(ウ)財政的にハードルが高い。(エ)課題の洗い出しや実現可能な方策などを検討していく。

■その他、魅力ある梶野通りの整備を求めました。

議案、意見書・決議を掲載しています。
https://www.city.koganei.lg.jp/shisei/gikaijimukyoku/teireirinji/reiwa6_gikai/reiwa6_gian/index.html